

教職員行動規範

学校法人ヒラタ学園
大阪航空専門学校
近畿コンピュータ電子専門学校

学校法人ヒラタ学園 大阪航空専門学校／近畿コンピュータ電子専門学校(以下「当校」という。)の教職員は、教育機関に課せられた公共性と社会的使命を認識し、職務・役割の遂行に際して誠実で高い倫理観の下、教育研究の目標を実現させます。

その全ての教育研究活動において、社会から信頼を得、その要請に応えるため、教職員の一人ひとりが、誠実かつ公正に諸活動を展開していくこと、関係法規を遵守するとともに、専門的能力と総合的視野をもって、その職責を全うできるよう、自己研鑽に努める必要があります。当校が掲げる理念実現のため、次の行動規範を定め遵守します。

1. 法令の遵守

私たちは、関係法令及び学内諸規約等を遵守し、健全かつ適正な教育研究活動及び業務執行に徹し、社会からの信頼確保に努め、当校の方針、諸規程守り、職場の秩序の保持に努めます。教育研究の場はもとより、日常的な行動においても当校の名誉・信用を傷つける行為をしません。

2. 教育・学生支援と社会に貢献する研究活動

私たちは、当校が果たすべき社会的使命を自覚し、高い倫理性をもって法令を遵守し、良識ある行動により社会からの信頼確保に努めます。本学の理念・教育研究上の目的に基づき、個々の学生の能力を高めるとともに、社会で活躍できる人材の養成に努めます。また、充実した学生生活の実現のために、教育・学習環境の整備と課外活動の支援を進めます。

3. 人権の尊重

私たちは、学生の健全な人格形成に寄与するとともに、一人ひとりの人権、人格及び個性を尊重し、侵害行為などが起こらないよう行動します。いやがらせ、侮蔑、言葉による虐待、いかなるハラスメントも許さず、発生を未然に防止するとともに、問題発生への適切な対処、被害の迅速な救済及び環境の回復を行い、その事実を起こしたことが明らかとなった者に対しては、厳しい姿勢で臨みます。

4. 情報公開

私たちは、学生・卒業生・保護者ばかりでなく、社会全体に対し、教育研究活動状況や財政状況等を適切に開示し、当校に対する理解と信頼を確保し、正確な情報を公開するとともに、個人情報保護、業務上知り得た秘密の保持及び知的財産権の尊重に細心の注意を払います。

5. 環境及び安全への配慮

私たちは、常に環境の保全や資源の保護を心がけた活動を推進します。当校の業務を遂行するにあたり、安全衛生に対する意識を高め、安全かつ快適な教育研究活動及び就業の環境を整備するとともに、自然環境に不当な影響を及ぼすことのないよう環境保全に努めます。

6. 安全衛生の確保と不測の事態への対処

私たちは、安全衛生に対する意識を高め、その確立に向け不断の努力を重ね、不測の事態に対して、迅速かつ的確に対処します。

7. 公正かつ妥当な入学者選抜

私たちは、アドミッション・ポリシーに基づき、入学志願者に対して多様な受験の機会を提供し、公正かつ妥当な入学者の選抜を行います。業務上知り得た情報は適切に管理するとともにその保持に努めます。

8. 反社会的勢力への対応

私たちは、市民社会に脅威を与え、社会活動に障害となる反社会的勢力とは一切関わりを持ちません。

9. 公平・公正

私たちは、社会規範に従い、高い倫理観を持って誠実に行動し、常に公平・公正な対応を心がけるとともに、金銭その他の利益提供や供応などは一切受け付けません。また、取引先の選定を行うに当たっては、合理的かつ公正に行い、学園の財産の適正な使用、適正な管理に努めます。

以上